



令和5年2月3日 <2月号>

〒929-0325

石川県河北郡津幡町字加賀爪又6番地1

TEL 076-289-2213

FAX 076-288-5535



毎日の学校生活をしっかりと過ごす

校長 小村 隆典

2/1(水)、3年生は私立入試、2年生は立志式、1年生は職業人に学ぶ会とそれぞれの取組がありました。立志式での2年生は儀式に相応しい立派な態度でした。代表生徒はみんな凛々しく、特に立志の主張を二人の生徒は素晴らしかったです。二人の主張に共通していることは、「社会のため、世界の人のために役に立ちたい」という思いを持っていることに加え、既に具体的な行動をしていることです。二人の主張には本当に感心しました。

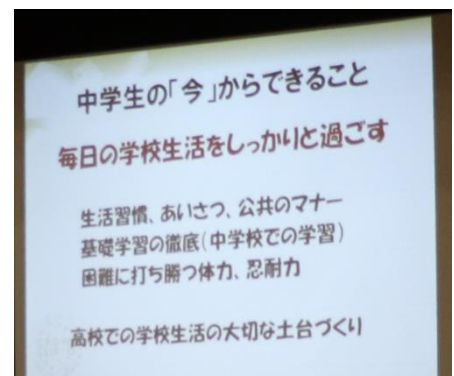


数力月前、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で主演を演じていた俳優：小栗旬さんについてのドキュメンタリー番組が放送されていました。番組では、左利きである小栗さんが武士を演じるために右利きの生活に何力月も前から取り組んでいることや、日々、様々な稽古やトレーニングに取り組んでいることが紹介されていました。目に見える華やかな部分はごく一部で、陰にはその何十倍もの見えない努力があるからこそ、小栗さんは素晴らしい演技ができるのだと思いました。

昨年、本校出身の金メダリスト：川井（現：金城）梨紗子さん・友香子さんのお話を全校生徒で聞いたとき、梨紗子さんは「テレビや新聞では、メダルを取ったときの笑っている顔ばかりが出てきますが、陰にはその何倍もの悔しいことや苦しいことがある。それを乗り越えての笑顔である。」と語っておられました。

大人になって働いておいでる方々は全て、何らかの努力を続けていると思います。その職に就くための努力はもちろん必要ですが、その職を続ける努力の方がおそらく何倍も大きいと思います。「努力を続けていく力」は必要です。

皆さんの中には、「努力を続けていく自信はない」と思っている人もいるかもしれません。1/20(金)に2年生を対象に「高校の先生に学ぶ会」を行いました。その中で、ある高校の副校長先生から、将来に向けて「中学生の今からできること」として、『毎日の学校生活をしっかりと過ごすこと』と教えていただきました。しっかりとした挨拶をすることや係・委員会の仕事に誠実に取り組むことはとても素晴らしいことです。日々の授業や部活動等、日常の学校生活を充実させることで、「努力を続ける力」はしっかりとついていきます。皆さんには自信をもって日々の学校生活に取り組んでほしいと思います。



「R5.1.20_高校の先生に学ぶ会」より